

私立大学図書館協会東地区部会研究部
2018年度第5回運営委員会議事録

日 時：2018年10月12日（金） 14：30～17：00

会 場：桜美林大学 崇貞館6階会議室E

出席者：平井久美子（東海大学）、山田和宏（創価大学）、花上真一（聖心女子大学）、
小川渡（早稲田大学）、青木みちる（学習院大学）、
武林輝暁（玉川大学）、佐々木俊介（桜美林大学）

【事務局】新井和之、吉田博貴（成城大学）

オブザーバー：小野口直喜（玉川大学）

欠席者：浅尾千夏子（慶應義塾大学）

議事概要：

1. オンデマンド研修「図書コース」の受講者について

資料1に基づき、オンデマンド研修「図書コース」の受講希望者について報告があり、申込者全員が要件を見たしていることから、全員の受講が承認された。後日、各所属館宛に受講決定通知を送付し、同時にIAALとも情報共有することが確認された。

また、雑誌コースについては今月で受講期間が終了となるため、講義を全て受講し期限までに課題提出を終えた受講者に対し、修了書を発行するとの説明があった。

2. 2018年度研究会（交流会）について

資料2に基づき、2018年度研究会（交流会）の開催通知について確認を行った。また、加盟館への告知にあわせて、報告予定の分科会会員や講演者にも案内を送付するとの説明があった。

次にタイムテーブル案を基に、当日の大まかな流れを確認した。各運営委員の当日の割当てについては、事務局に一任された。

3. 第2回研究部運営委員・研究分科会代表者合同会議の開催について

資料3に基づき、第2回研究部運営委員・研究分科会代表者合同会議の開催通知について確認を行った。開催通知は11月初旬に発送予定であるとの説明があった。

4. 次期運営委員の推薦について

資料4に基づき、研究部運営委員の選出根拠について説明があった。2019-2020年度の委員については近日中に次期役員校に委員推薦の依頼状を送付し、12月の運営委員会で新委員の報告が行えるよう取りまとめを行うとの説明があった。

5. 地域研修の開催について

資料5に基づき、地域研修の実施概要について説明があった。9月に発生した北海道胆振東部地震の影響が懸念されたが、幸い会場校に被害はなく、開催に支障が無いことも確認されたため、計画通り実施する予定であるとの報告があった。

6. 今後の研修の在り方について、研修委員会からの提案

資料 6 に基づき、委員会から出された 3 つの提案について説明があった。1 点目は研修委員会が自らの任期中に企画から運営まで一貫して行えるよう、首都圏開催と地域研修の開催サイクルを調整すること（任期 1 年目に首都圏、任期 2 年目に地域を開催）。2 点目は地域研修の予算を首都圏開催と同様に定額化すること。また、有料会場の活用も視野に入れ、100 万円程度が望ましいこと。3 点目は会場校の選定については他の役員校や会場校との調整もあることから、研究部担当理事校にお願いしたいこと、以上であった。これに対し、運営委員からも特に反対の意見がなかったことから、今回の提案内容について部会長校と協議することになった。

なお、首都圏開催の会場校については、次々期の研究部担当理事校が会場を提供することが通例となっていたが、諸事情でこの適用が難しくなっている。今後、決め方の一つとしてこのルールを活用しても良いのではとの意見があり、研修委員会に報告することになった。

7. 2019 年度の研究講演会について

資料 7 に基づき、次年度の研究講演会のテーマや講師について検討を行った。次回は北関東での開催が予定されているため、講師は首都圏を中心に調整することが確認されたほか、テーマについても今期中にある程度決定する必要があるため、引き続き各委員から案を出し合うことが確認された。

8. 和漢古典籍研究分科会の夏期研究合宿について

資料 8 に基づき、和漢古典籍研究分科会から再提出された夏期集中研究会の実施要項（台風のため開催日が変更となったため）について、内容の確認を行った。

9. 研究部引き継ぎ資料について

資料 9 に基づき、研究部担当理事校の引き継ぎ資料への対応について報告があった。8 月の第 2 回役員会事務連絡会で会計書類の保存期間と引継ぎ資料に関するガイドライン（何れも運営委員会案）が承認されたことから、今後はこちらに沿って引き継ぎ資料の整理を進めるとの説明があった。

10. その他

①2018 年度研修委員について

資料 10 に基づき、研修委員名簿の確認を行った。事務局委員が館外へ異動となり交代が生じたためとの説明があった。

最後に、本日の資料等で、字句や文言等の修正が必要な個所については、研究部担当理事校で修正の後、再度メールで発信する事を確認し、閉会した。

以上